

施設職員不足 深刻だ

高齢者施設で主に運転手で働き7年目、介護職員は明らかに疲弊しています。利用者やその家族に安心感を与える技術と心が求められる中で多岐にわたる仕事に追われているからです。人材不足は深刻です。国によると高齢者数がほぼ最多となる2040年度に必要な介護職員数は272万人ですが、厚生労働省の調査で23年度の職員数は212.6万人で、介護保険制度導入以来、初めて前年度より減少しました。待遇改善による持続可能な介護体制の構築が急務だと痛感しています。



題字・角元正燦
イラスト・今尾泰三

気流 オピニオン

報酬引き下げ 苦境

ケアマネジャー 黒田 正美 62
(群馬県富岡市)

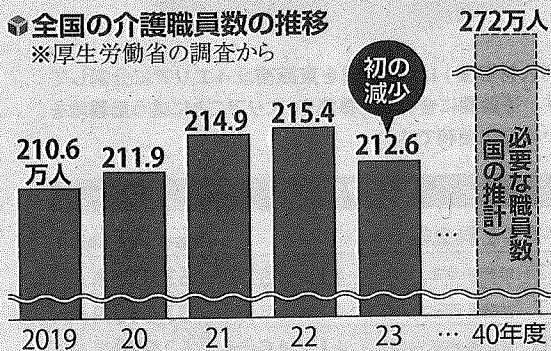
介護事業所の廃業、合併による規模縮小が相次いでいます。国が2024年度の介護報酬改定で訪問介護サービスの報酬を引き下げたことが、影響しているのでしょう。残る事業所はごも人手が足りず、頼み込んで最低限の訪問をお願いしている厳しい状況です。私も認知症の親を介護し、ご近所や施設の方に助けられる日々で、あるご家族から「心が元気でないと介護はできませんよ。元気でいてくださいね」と声をかけられ、本当にうれしく思いました。介護保険制度が維持され、笑顔で介護できる社会であってほしいです。

労働に見合う賃金 必要

介護福祉士 小山田かをり 57
(山梨県中央市)

給与明細を見てため息をつく介護職員は多いと思います。介護職場の平均月給は全産業平均に遠く及ばず、物価上昇で生活の苦しさは改善しません。これで若者がどれだけ来るのか、若者が将来を設計できる金額ではないと思ってしまう。介護は福祉を必要とする方々に寄り添う、やりがいを感じられる仕事です。反面、多大なストレスもかかってくるため、他の職場の収入に心が揺らぎ転職する方も多いでしょう。労働に見合う賃金を確保してほしいものです。

◆全国の介護職員数の推移
※厚生労働省の調査から



身内の世話 息抜きも大切

主婦 牛木 安 79
(埼玉県東松山市)

夫の介護は10年目。最初の2、3年は病状や夫の心情は安定せず、慣れぬ私によからぬ考えもよぎったが、今はなだめたり時に叱咤したりして夫は落ち着いてきた。私は怒りを超えて時々大泣きすると、不思議にすっきりする。一昨年から認知症が進むものの留守番ができるのを幸いに、私はストレス解消に興味などで色々外出している。これも与えられた「試練」で「やりがい」と頭を切り替えて、自分を励ましている。

働く環境改善を

中学生 近藤 彩香 15
(東京都小平市)

4年前に祖父が亡くなるまで両親は介護に努めた。一緒に住む生活は本当に難しかった。祖父は認知症で、階段を上るのも風呂もご飯を食べることも難しかった。介護する親の様子を見て、私も本当にしんどくて、悲しい日々を過ごした末、祖父は施設に入った。介護職員の数が不足し給料が十分ではない、などという声を聞く。近くで様子を見た私には理由がわかる気がする。子供が親の介護をすべきだという考えもよく聞くけれど、介護のせいで自分の人生を楽しめないのは違うと思う。介護職員の働く環境が少しでもよくなることを願う。

まずは相談して

ケアマネジャー 小谷 幸恵 70
(大阪府豊中市)

介護を理由に仕事を辞めざるを得ない人は、毎年10万人程度いるという。私は施設のケアマネジャーを務めて20年になる。家族で精いっぱい介護されるのは尊い。だが状態が重くなると「これ以上は無理」という限界がくる。配偶者に認知症の親を任せていた家を出て行かれ、介護離職して貯金も尽き、施設に飛び込んで来た人がいた。幸い、親御さんは施設に入り笑顔で人生を全うし、本人も再就職がなかった。まずは地域包括支援センターやケアマネジャーに相談してほしい。敬意をもって対策を考えたい。

〒601にほんばし蔵前郵便局留
社「気流」係まで。FAX03・
メールtousho@yomiuri.com。

職業、氏名、年齢、住所、電話番号(携帯も)を明記。オンラインにも掲載します。作品は未発表のみで、二重投稿は禁止。